

**令和5年度消防設備士講習について、
申請書を印刷する前に必ず以下をご確認ください。**

受講申請は、電子申請が優先です。

こちらの申請書は、電子申請の受付が終了した後、募集枠（定員）に空きが残っている場合のみ受付します。

募集枠がある開催日は、令和5年9月12日ごろ協会ホームページで発表します。（※前後する場合があります。）

電子申請受付期間：令和5年8月18日（金）8時30分から
令和5年9月1日（金）23時59分まで

電子申請受付終了後、募集枠（定員）に空きがある開催日のみ
書面申請受付期間：令和5年9月19日（火）から
令和5年9月29日（金）

※申請期間内であっても定員に達した講習日は受付を終了いたします。

※受付は、申請書類に不備、不足がない方から順に行います。先着していても
申請書類に不備や不足がある場合は受付されませんのでご注意ください。

ご確認ありがとうございます。では、次ページの申請書を印刷してください。

こちらの申請書は、電子申請受付終了後定員に満たない講習日があった場合のみ使用できます。

消防設備士講習受講申請書 令和5年度

※太枠内はすべて記入してください。
※申請書は、受講する区分ごとに作成してください。

埼玉県知事殿

消防法第17条の10の規定により、次のとおり講習を受講したいので申請
します。

申請日	令和5年	月	日
申請者署名			

申請する受講区分 (○で囲む)	消火設備	警報設備	避難設備・消火器
受講希望日 ※(一社)埼玉県消防設備協会のホームページを参照し、電子申請による受付で定員に満たなかった講習日のみを記入してください。	第一希望	月	日
	第二希望	月	日
	第三希望	月	日

※希望日が定員に達している場合は空席のある他の講習日に振り替える場合もあります。

氏名	姓	名
ヨミガナ	セイ	メイ
生年月日	※和暦(元号を使用する。) 年 月 日	
本籍地	※都道府県名まで	
住所	〒	
電話番号	携帯	
勤務先名		
勤務先電話	携帯	

写真貼付欄
正面、脇から上
タテ4cm×ヨコ3cm
はがれないよう、しっ
かりのり付けする。
※写真の裏に氏名を
記入しておく。

6か月以内の写真

協会使用欄

受講番号
講習日

交付を受けている消防設備士免状 (甲乙とも記入する。)

種類等	交付年月日 ※和暦(元号使用)	交付番号(5桁)	交付知事
消火設備	甲1類	年 月 日	
	甲2類	年 月 日	
	甲3類	年 月 日	
	乙1類	年 月 日	
	乙2類	年 月 日	
	乙3類	年 月 日	
警報設備	甲4類	年 月 日	
	乙4類	年 月 日	
	乙7類	年 月 日	
避難設備・消火器	甲5類	年 月 日	
	乙5類	年 月 日	
	乙6類	年 月 日	

■講習科目の一部免除申請■

講習(科目免除を受けた講習は除く)を修了した日の翌日から起算して6か月以内に他区分の講習を受ける場合は、希望により科目の一部免除が受けられます。→下の欄に必要事項を記入してください。免状の表裏面をA4用紙にコピーし提出してください。

講習区分	
受講年月日	
実施知事	

2種類以上同時に受講申請する方

複数受講申請している方は、他の申請区分について以下の枠も記入してください。

講習区分	
申請中の受講希望日	

講習区分	
申請中の受講希望日	

手数料貼付欄

- 埼玉県収入証紙 7,000円分をこの欄に貼る。
- 消印、割り印、重ね貼り、テープ等の使用はしない。
- 収入印紙は使用不可

※県の証紙販売場所等は埼玉県のホームページ等で確認できます。
※枚数が多く、枠内に貼り切れない場合は裏面に貼付してください。

裏面のへ貼付 有り

※ この用紙は、日本産業規格A4とする。
※ 記入された情報は、消防設備士講習における名簿の作成等の事務作業及び講習履歴等のデータベースの作成に利用します。